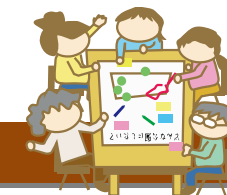


「みんなの桜淵公園リノベーションプランづくり！」
～新城の顔となる公園をみんなで魅力的に生まれ変わらせよう～

市では、桜淵公園をより魅力的に生まれ変わらせる再整備を進めていくため、「桜淵公園再整備基本計画ワークショップ」と題して、4回にわたり、地域の方々と一緒にワークショップを行いながら計画を進めています。2月21日には最終回となる第4回のワークショップを新城市勤労青少年ホームで行いました。9月からスタートしたワークショップも皆さんの熱心な議論の甲斐あって、ようやく公園計画案をまとめることができました。今回は、皆さんと共有した施設の活用や運営方法などの大きな課題に対して、開園までに取り組んでいくべきことなどについて意見交換を行いました。今回ワークショップの様子をニュース形式にまとめたのでご覧ください。

お問い合わせ先
新城市 産業立地部
観光課
TEL:0536-32-0516



まとめの詳細は裏面へ！

第4回ワークショップ 2015/2/21 (土) 9:00～12:00 参加者16名 「桜淵公園の再整備プランを考えよう！」

ワークショップの全体スケジュール

第1回 ワークショップ 【9月27日(土)】 済

「桜淵公園の現状の課題を整理しよう！」
・ワークショップの目的やスケジュールについての確認
・計画地の現状をみんなで確認（現地見学）
・グループ意見交換

第2回 ワークショップ 【10月18日(土)】 済

「桜淵公園の再整備イメージを方向づけよう！」
グループ意見交換
・公園内の3つのゾーンの利用イメージ
・桜淵公園の全体再整備テーマについて

第3回 ワークショップ 【12月7日(日)】 済

「桜淵公園の再整備プランを考えよう！」
グループ意見交換
・桜淵公園の全体再整備テーマについて
・市民いこいのプール跡地利用について

第4回 ワークショップ 【2月21日(土)】

「桜淵公園の再整備プランを確認しよう！」
・これまでの意見を反映させた公園の最終プランの確認
・公園と地域の関わりを考え、どんな活用を行っていくとよいか（グループ意見交換）

第4回ワークショップのまとめ ～「桜淵公園の再整備プランを確認しよう」～

再整備テーマ「四季の魅力モリモリ 桜と水と人の王国」



皆さんで話し合ったワークショップの様子を写真にまとめました



最終回のワークショップでは、桜淵公園の最終プランの確認と、公園と地域との関わりを考え、その活用方法について意見交換を行いました。最終プランはこれまでのワークショップの検討経緯をふまえて、市の検討会議等の結果を踏まえてまとめたものであり、より多くの方々の意見が反映されたものとなっています。前回同様、各グループとも計画内容の他にも、公園を大切にいくための仕組みや体制づくり、公園周辺の改善など、将来を見据えた広い視点でのご意見もたくさん出して頂き、最終回にふさわしい話し合いとなりました。また、計画地内の広場の名称案についても、エリアの機能や利用目的に合わせたアイデアを出して頂きました。

ソフト面の計画案まとめ

【案内・運用】

- ・公園の案内や窓口の統一
- ・利用ルールづくり

【適正な植栽管理】

- ・除草、樹木の手入れなど

【桜淵公園の情報発信】

- ・四季を通じた魅力をホームページなどでPR
※春：桜、夏：花火、水遊び、秋：紅葉、通年：BBQ
※冬の魅力づくり
- ・長篠城など、新城の観光スポット

【地域を知る・伝えるプログラム】

- ・地域や桜淵公園の歴史、地形の伝承プログラム開催
※新城今昔マップ、新城魅力発見ツアー、桜淵公園遊び方体験

【駐車場の有料化を検討し、維持管理費に活用】

- ・1回100円程度

各グループで話し合った検討結果です。（たくさんの意見をいただきました！）



第4回ワークショップ後に記念撮影



皆さん、長期間にわたり、真面目に楽しく議論していただき、ありがとうございました！

A 班

○魅力づくり

- ・桜淵公園は、やっぱり桜と川が魅力！+αの魅力づくりも大事。
- 〈例〉新城観光ホテルの近くの湧き水／鍾乳洞、ハチノス岩／Cゾーンいこいの広場に藤棚／新城観光ホテルの近くのシダレザクラ／サザンカ、新城高校から桜淵公園までの道をサザンカ、サツキなどの花で飾る／ヘビウリ、キョウリウカボチャ等の珍しい植物／イギリナンテン（Cゾーンのいこいの広場の水辺に植えると良い）／豊川と笠岩橋を眺められる展望台／展望台の設置（花月橋付近に今泉展望台、貸しポート付近に松山展望台、桜の散策路付近に松井展望台など／右岸側芝生広場にトランポリン遊具を/明るいトイレに改修 など
- ・季節の魅力づくり！～ 「桜淵公園の花ごよみを作成」「寒い時期にも咲く桜を植える(冬の魅力づくり)」→これらを案内板に載せて情報発信する。季節の見どころやトイレの位置を地図に示す。

○植栽について

- ・桜の特徴など解説コメントを木に取付ける
- ・桜淵公園の桜を巡る散策路(ガイド付ツアー)
- ・植栽が過密にならないよう、スペースを確保する

○母親が子どもを安心してつれていける公園

- ・明るく、見通しが確保できるようにしてほしい
- ・人の温かみを感じられる公園にしたい
- 〈例〉見どころスポットに情報や案内板による解説が付き、地元の人にも観光客にも伝わる散策路
- 人の温かみがある場所には、自然と良い雰囲気の人が集まってくるものだと思う。

○大芝生広場について

- ・命名『はだし広場』！理由：はだして芝生の上を子どもが遊びまわるイメージ。夏は水遊びもできる。
- 芝生広場の利用ルールとして、下足禁止のはだしゾーンを設けるとポイ捨てがなくなるのではないかな。

○ビューポイントの整備

- ・豊川と笠岩橋を眺められる展望台を整備する！（新しい撮影スポットで魅力発信）
- ・早咲きのカワツサクラを恋愛スポットに！（新城高校側から笠岩橋あたりは花が咲いていて撮影に適している）→こういった人の温かみを感じられる情報を来園者に発信できると良い。

○その他

- ・バーベキュー広場の場所をもっと川側に移動してはどうか。せっかくならもっと川の近くで、川を感じられる場所にバーベキュー場を配置した方が良い。私有地を活用してもらって良い。

C 班

○公園の課題と解決方針について

- ・今後も桜の名所としていくために、樹齢の短いソメイヨシノ以外の樹種も含めて、新植を進める必要がある。／人が多く集まるのは良いが、現在の公園の良さでもある落ち着いた場所、静かな場所があると良い。他の公園にはない魅力があり、リピーターになってもらえるようなイベントが必要。
- 観光資源となるように、水を生かした川下りを企画する。
- 水を使ったレジャースポーツにおいて、全国的な大会を開催することで、広くPRする方法を考える。
- ・公園や広場の名称も広く周知する必要がある。また、市民が公園に関わるきっかけがないのも問題である。
- テーマを持った特徴的でわかりやすい名称とする（動物や色、新城らしさ）。
- 例）火縄銃ひろば等 →名称を市民募集するイベントを開催すると良い

○今後の進め方について(整備から運営管理まで)

「問題点・課題」

- ・利用者の窓口の一本化。実行スケジュールの明示。行政と市民と一緒に考える場面の創出。整備の優先度。
- ・行政側の管理も予算も部署別になっているので、公園全体での調整がしにくい。管理を前提とした整備

「桜淵公園プロジェクト案」

①プロジェクトチームの設立

- ・目指す方向テーマの共有（公園の課題を認識し、桜や水など大切にしたい魅力をみんなで共有）
- ・チーム構成（行政（プロジェクトチーム）、市民、管理人、ボランティア組織）
- ・実行スケジュールを立案（整備などの優先度を明確にした上で、スケジュールを検討）
- ・予算計画・確保（公園全体の予算を考え整備内容や維持管理の方法の精査、見直しを含めて検討）
- ・WSで出された意見の継続検討

②窓口の一本化

- ・予約窓口を設ける（運動施設、バーベキュー広場、イベント実行など全ての窓口を統一）
- ・市民要望（公園に対する要望や苦情等）を受ける
- ・公園内に管理人が常駐して窓口を務める（桜淵を知り尽くしたスーパー管理人の存在が必要）
- ・担当課への連絡・調整/ボランティア団体との調整も行う窓口。

③ボランティア組織の立ち上げ

- ・活動費用の捻出（「目指せ明日のまちづくり事業補助金」の資金等を検討）
- ・桜淵公園専門のボランティア団体が必要。（ゴミ拾い、草刈り）行政による植栽管理では不足。

○その他

- ・若者が愛着をもってくれる公園にしたい
- 若者政策ワーキングの方や小学生などの意見を聞きながら計画を進めていく必要がある。

B 班

○計画地までのアクセスについて

- ・右岸側（Aゾーン）については、計画地よりも計画地に行くまでのアクセスに問題がある。特に西側のゾーン西側の竹林については暗いので、市民が歩きたくなくなるような明るく安全なアクセス道路を整備してほしい。新城高校からのアクセスも同様。

- 〈右岸の計画地外エリアについて〉
- ・将来的に民地も含めて整備してほしい

○大芝生広場

- ・命名『ふれあい広場』
- ・植栽はサクラ（周りがサクラなので徹底的にサクラで統一する）とする。
- ただし、周辺民家への影響を踏まえ緩衝帯としての機能（他の種類の植栽）は必要。
- ・市民花壇を整備する。
- ・グラウンドから大芝生広場へスムーズにアプローチできるような動線を確保する。

○臨時駐車場

- ・照明は周辺の民家へ配慮し、明るすぎず、暗すぎずが良い。

○左岸の川沿いの樹林地

- ・雑木を間伐するなど、整理して景観的な配慮を行う。ただし、見通しがききすぎても民地への影響があるので注意する必要がある。

○市道

- ・Bゾーンの周囲は市道が通っており、車等によって利用動線が分断されるため、利用者（歩行者）への安全面の配慮が必要。

○駐車場

- ・木かげプラザの駐車場は無料開放が良い。有料化すると周辺の路上に違法駐車が増えるのではないかな。

○計画地周辺道路

- ・Cゾーンのテニスコート・体育館裏に小路があり、将来的に園路としての整備が必要。

○整備スケジュール

- ・大芝生広場やデッキ園路の整備は最優先で行ってほしい。

○運営管理面について

- ・「公園管理局」のような運営機能を設ける。その為には管理費が必要であり、収入源として「使用料収入(フットサル、バーベキュー、テニス、グラウンドゴルフ等)、場所代(キッチンカー使用料)などを見込む。
- ・市民レベルの公園管理機能として、「公園見守り隊」を設置し、防犯や美化等に努める。



ひとことアンケート

【ワークショップに参加した感想について】 色々な思いのあるよい意見がたくさん聞けました。一つでも多く実現できるように頑張ってください。／色々な意見を聞かせてもらって、自分自身の勉強になりました。／すてきな公園作りのお手伝いが少しだけできてうれしかった。勉強不足で話し

合いに入れないなど思いました。例えば桜の種類と咲く時期など、現況と過去の公園の事を勉強しなければならないと思いました。このようなプロジェクトに係わることができ、市民としてありがたかった。

【公園の将来について】 自然を生かした公園ができるとよい。／一度川岸の遊園路を整備してほしい。／みんなの意見が少しでも反映できるように、公園の管理を民間で管理できないか。／さあ、はじめましょ！！／いい案が出来たと思います。／計画区域内の整備案は大変よくできたと思う。今後は区域外の景観等の整備に目を向け、計画を実施してよい公園を作ってほしい。／計画が実行される頃には子供は大きくなっているが、大きくなって“桜淵公園で遊びたい”と言ってもらえるような場になってほしい。／市外の友達もPRして来てもらえるようにしたいです。／週2回有機野菜の販売を市がやっている。イベント時なので道の駅のような地元の物を販売するのにいいと思った。／将来、孫とお散歩したい。／常識に捉われず、白紙から出発、20年、30年、50年先を見据えた長いスパンで、すばらしい公園を作っていきましょう。不可能はありません。前進あるのみ。(計画策定後の実施スケジュールの開示)／子育ての生活の中、3時間という時間と4日間と言うのは都合をつけるのが大変でしたが、数年後素敵な公園になればいいなと思いました。近日中に新城を離れて生活することになりましたが、桜淵公園の素敵な情報が届くのを楽しみにしています。などなど 沢山のご意見ありがとうございました！！